

全国約400の教育機関、約80%の国立大学への導入実績
アルクの eラーニング・システム
「アルクネットアカデミー2」のラインアップとして
生命科学系の大学生・大学院生のための
『ライフサイエンス英語コース』が登場

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本照麿、以下アルク)から、2011年1月11日よりeラーニング・システム「アルクネットアカデミー2」(ALC NetAcademy2)の新コースとして『ライフサイエンス英語コース』の提供を開始いたしましたのでご案内申し上げます。

■「アルクネットアカデミー2」とは■

1998年に、株式会社アルクと株式会社日立ソリューションズ(旧日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社)は、LAN環境を利用していつでもPCで学習できるWBT(Web-Based Training ※1)システムとして「アルクネットアカデミー」を共同開発いたしました。2006年には大幅に刷新した「アルクネットアカデミー2」を開発。それと同時に、授業利用はもとより学外・社外からの学習も想定して管理機能の充実を実現するとともに、学力低下対策のリメディアル教材、TOEIC®テスト対応教材、医学や科学技術英語などの専門英語教材、外国人向けの日本語教材まで、コースラインナップを充実し、様々なレベルや学習方法への対応を可能にしました。

現在、全国約400の教育機関ほか一般企業にも採用され、特に国立大学では約80%の大学に導入されています。(2011年1月13日時点)

※1 WBTとはWebの技術を利用して行う教育を指します。

『ライフサイエンス英語コース』について

理系の公用語は英語ですー

理系の世界では、論文発表、学会プレゼンなど英語が公用語化しています。
専門分野の英語を身につけ、自ら発信できる、
世界で活躍する国際人材の育成が急務となっています。

<開発の背景>

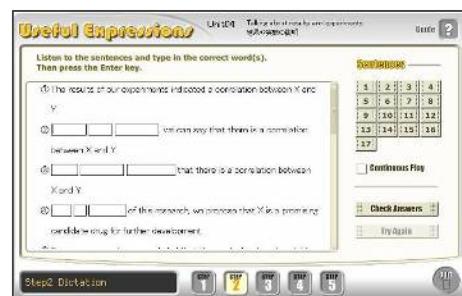
アルク、およびグループ会社のアルク教育社では、大学等教育機関に「アルクネットアカデミー2」の教材提供をし、ご相談を受ける中で、「基礎研究系も対象とする医学英語関連のコースがあるといい」「理学部、農学部の学生にも役立つものがほしい」「論文、学会発表などにつながるよう学習させたい」というご要望が多数寄せられました。

今回、国際性が高く、英語が日常的に必要なとされる分野である「ライフサイエンス」に特化し、専用コースを開発いたしました。

ライフサイエンス英語コース <特長>

生命科学系の大学生・大学院生のための英語コース

- 論文を速く正確に読む力を養成
- 本物の論文素材で効率よく語彙を習得
- 発表、ディスカッションで役立つ表現を会得
- 音声による演習を豊富に収録、反復練習に最適



<使えるフレーズ集 Dictation 画面>

<構成>

本コースは「論文読解」「使えるフレーズ集」「語彙」の3構成です。

■論文読解

【英語論文読解のポイントを学ぶ】

英語論文を速く・正確に読めるようになることを目標に、各分野の一流の論文^(※)を読みながら読解のポイントを学習します。本コースには5本の論文が収録されており、復習のための「確認テスト」があります。

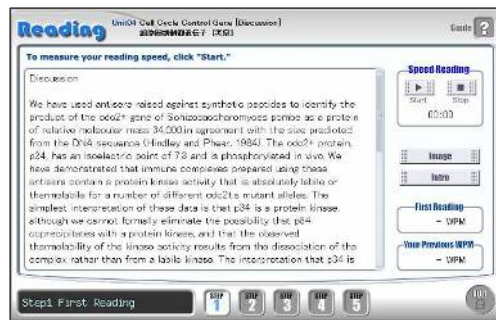
(※)分子・細胞／遺伝学／神経／個体・システムバイオロジー／植物科学の各分野から、論文として学生にぜひ読ませたいものを、専門家が厳選。コース中で精読するのは論文からの抜粋部分です。

◇論文読解のコツがつかめる

論文を Summary、Introduction などの部分ごとに抜粋し、重要な語句、表現、文法などを確認しながら英文の読み方を学びます。

◇速読練習で読むスピードが上がる

主語、動詞を見つける練習、キーワードや重要表現に着目して読む練習など、文構造を素早くつかみ、読む速度を上げる練習を行います。



<論文読解 画面>

■使えるフレーズ集

【使えるフレーズで「聞く・話す」の練習をする】

学会での発表や質疑応答からパーティーで使える表現まで、役立つフレーズを集めました。

聞き取り、発話練習を繰り返し行い、実際の現場で「使える表現」を増やしていきます。

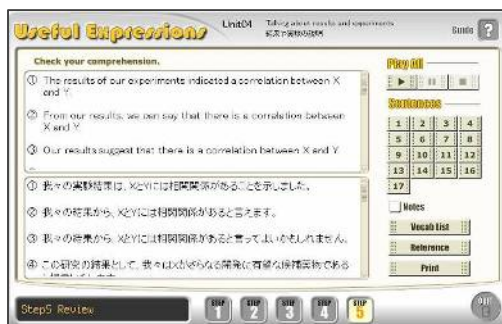
◇研究生で役立つフレーズを場面別に収録

以下の9つの場面別(全12ユニット)にフレーズを収録しています。

発表の冒頭／研究の背景や目的の説明／図表の説明／
結果や実験の説明／話題の転換や強調／質疑応答／
困った時の表現／懇親会、休憩／ポスター発表

◇「聞く・話す」を徹底練習！ 使える表現が身につく

ディクテーション、リピートイング、シャドーイング等の音声演習機能で、「聞く・話す」の両方をしっかり練習し、身につけます。



<使えるフレーズ集 Review 画面>

■語彙

【専門英語の基礎を固める】

英語論文を集めたコーパスを用い、語彙リストを作成。多彩な演習で重要語句をしっかりと身につけていきます。

◇基本重要語句を習得

分子・細胞／遺伝学／神経／個体・システムバイオロジー／植物科学の5分野から、合計157本、約120万語の論文データを収集し、コーパスデータを作成。それをもとに頻出順上位の延べ830語を抽出しています。5人の監修者による重要語句の確認も行っています。

◇多彩な演習で、重要語句が確実に身につく

英語→日本語、日本語→英語、聞き取り、スペルアウトなど、さまざまな演習を用意。単調になりがちな語彙学習も飽きずに続けられます。また、すべての語彙に音声がついています。



<語彙 Word Match 画面>

【監修】

大隅典子(東北大学大学院医学系研究科)

川市正史(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)

佐藤匠徳(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)

島本 功(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)

米田悦啓(大阪大学大学院生命機能研究科)

(五十音順 敬称略)

【執筆】

野口ジュディー(武庫川女子大学薬学部)

スミス朋子(大阪大学)

(順不同 敬称略)

■「アルクネットアカデミー2」の機能■

(1) クラス管理機能

授業利用を想定した複数所属、見やすい履歴や成績管理、メール送信機能、統計分析、コース制御など簡単に操作できます。

(2) 小テスト作成機能

授業や自習の成果を確かなものにするため、オリジナルの小テストが簡単に作成できます。

(3) 道場（語彙テスト機能）

アルク SVL12000 語の語彙テスト機能を標準装備。さらに購入いただいたコースの語彙も追加されます。

(4) 認証連携への対応（オプション）

アカウント・パスワードは、お客様の認証ディレクトリで一元管理できます。

(5) 学外アクセスへの対応（オプション）

学外アクセスが VPN などの一定条件下で対応可能で、自宅学習などアクセスしやすい環境が整っています。

(6) 携帯電話へ対応（オプション）

一定の条件下において、携帯電話で語彙テストができます(一部のコースに対応)。

■「アルクネットアカデミー2」のコース:既存 15 コース

スーパースタANDARDコース(TOEIC 対応)／スタンダードコース／初中級コース プラス(TOEIC 対応)／基礎英語コース(TOEIC Bridge 対応)／英語入門コース(リメディアル, 英検対応)／PowerWords コース プラス／英文法コース／ライティング<基礎>コース／技術英語<基礎>コース(工業英検対応)／技術英語パワーアップコース(工業英検対応)／医学英語<基礎>コース／中国語コース(中国語検定対応)／日本語コース／IT パスポートコース／TOEIC®テスト演習 2000 コース

コンテンツ開発:株式会社アルク

システム開発:株式会社日立ソリューションズ

販売:株式会社アルク教育社

■本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申込み、
「アルクネットアカデミー2」トライアルのご希望は、下記までご連絡ください。

株式会社アルク 広報部 (河合、池田)

〒168-8611 東京都杉並区永福 2-54-12 TEL:03-3323-3521 FAX:03-3327-3971

e-mail: ko-ho@alc.co.jp <http://www.alc.co.jp/press/>